

### 平成25年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	地域社会を変える若者育成事業
事業主体 (連絡先)	NPO 法人アイダオ (電話：0268-39-3080 FAX：0268-75-5868)
事業区分	(6)オ その他地域の特色及び個性を活かした産業振興並びに雇用拡大に資する事業
事業タイプ	ソフト事業
総事業費	852,110円 (うち支援金：639,000円)

#### 事業内容

##### I.NPO人材育成

NPO人材を育成するためきっかけづくり講座を全6回開催。

NPO法人の先駆者的存在である代表者から立上げの話、自立型NPOの創業するにあたっての考え方を学ぶことで、一番大切な想いを具現化するノウハウと自立型NPOの考え方を習得しました。

↓ vol.1



↓ vol.2



↓ vol.3



##### II.人材ネットワーク化

東信地域のNPO人材のネットワークを構築するため、きっかけづくり講座終了後、定期的な情報交換会を実施しました。

##### III.情報発信化事業

街の種通信の導入を進めていたが、運営元の戦略変更により実施が困難となった。そのため、準備はすすめていたが、事業としては未実施。

※1自己評価(事業実施率)【C】

#### 事業効果

#### 【目標・ねらい】

##### I.NPO人材育成

- 目標：90名
- 狙い：想いを具現化するノウハウ、考え方を学ぶ人材を増やすことで、NPOに興味をもつ人材を増やす。

##### II.人材ネットワーク化

- 目標：100名
- 狙い：NPOに興味を有している人材を横につなげる。

(別記様式第12号) (第3の8関係)

## I.NPO人材育成

10～20名程度、20～30代の参加者が多く、NPOの創業に対して興味のある若者が集まったことで一定の成果はでたと評価しています。

## II.人材ネットワーク化

参加者がまだ活動前の潜在層がおおかったため、プレゼン形式ではなく交流会に変更しましたが、参加者同士のつながりが広がったほか、NPOに対する意識改革にもつながりました。

※2 自己評価 (事業効果) **【B】**

### 今後の取り組み

今後はきっかけづくり講座も継続しながら、資金獲得や営業に関するノウハウが学べる講座を開催する予定。

人材ネットワーク化に関しては、潜在層の参加が多いためプレゼン形式ではなく交流会主体のやり方に変更し、年に1～2回程度参加者の様子をみながらプレゼン会を実施する。

※1 自己評価 (事業実施率) 欄は、「A」90%以上、「B」70～89%、「C」50～69%、「D」49%以下で示すこと。

※2 自己評価 (事業効果) 欄は、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある